

第2章 基本属性と昇進意欲

本章では、まず、基本属性を確認し、基本属性別の昇進意欲をみていく。また3節では子どもの属性を見る。

1. 基本属性

本調査は、30代～50代の比率が高く、20代と60代の比率が低い。

図表 2-1 年齢構成

	n	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
総数	2500	90	737	1053	554	66
(%)	100.0%	3.6%	29.5%	42.1%	22.2%	2.6%

1000人以下の企業に勤める者が全体の約4割を占める。

図表 2-2 企業規模

	n	301人～ 1,000人	1,001人～ 2,000人	2,001人～ 5,000人	5,001人～ 10,000人	10,001人 以上
総数	2500	960	337	310	250	643
(%)	100.0%	38.4%	13.5%	12.4%	10.0%	25.7%

業種で最も多くを占めるのは製造業（25.8%）であり、医療・福祉（14.3%）、その他のサービス業（13.0%）、金融・保険業（12.6%）と続く。

図表 2-3 業種

	n	建設業	製造業	電気・ガス・熱 供給・水道業	情報通信業	運輸業	卸売業	小売業	金融・保険 業
総数	2500	93	644	54	132	95	79	124	315
(%)	100.0%	3.7%	25.8%	2.2%	5.3%	3.8%	3.2%	5.0%	12.6%

	n	不動産・物 品賃貸業	宿泊・飲食 サービス業	専門技術 サービス業	生活関連 サービス業	教育・学習 支援業	医療・福祉	その他の サービス業	その他
	34	23	33	41	89	357	325	62	
(%)	1.4%	0.9%	1.3%	1.6%	3.6%	14.3%	13.0%	2.5%	

職種では、事務（21.8%）が最も多く、サービス（13.8%）、総務・庶務（11.0%）、営業（10.7%）となっている。

図表 2-4 職種

	n	人事	総務・ 庶務	経理	営業	事務	企画・調 査	広報	研究・ 開発	設計	情報 処理	販売	サービス	生産・製 造	その他
総数	2500	87	275	141	267	546	79	8	176	46	119	78	345	121	212
(%)	100.0%	3.5%	11.0%	5.6%	10.7%	21.8%	3.2%	0.3%	7.0%	1.8%	4.8%	3.1%	13.8%	4.8%	8.5%

関東地方の者が約半数を占める(45.3%)。続いて近畿地方(17.4%)、中部地方(15.0%)となっている。

図表 2-5 地域構成

	n	北海道・東北	関東	中部	近畿	中国	四国	九州・沖縄
総数	2500	222	1132	375	435	122	64	150
(%)	100.0%	8.9%	45.3%	15.0%	17.4%	4.9%	2.6%	6.0%

勤続年数を5年ごとに区切って見てみると、各年1割～2割である。特に、勤続20年までの者が、約7割を占める。

図表 2-6 勤続年数

	n	0～5年	6～10年	11～15年	16～20年	21～25年	26～30年	30年以上
総数	2500	460	477	431	388	334	231	179
(%)	100.0%	18.4%	19.1%	17.2%	15.5%	13.4%	9.2%	7.2%

現在勤めている会社にコース別雇用管理が「ない」と回答した者は1288名(51.5%)、「ある」と回答した者は、1212名(48.5%)であり、「ある」と回答した者のうち、一般職の割合が約2割を占める。

総合職が占める割合が多い業種は、専門技術サービス業(66.7%)、情報通信業(45.5%)、製造業(40.4%)、準総合職が占める割合が多い業種は、電気・ガス・水道業(20.8%)、卸売業(19.6%)、情報通信業(18.2%)である。また、一般職が占める割合が多い業種は、建設業(66.7%)、不動産・物品賃貸業(63.2%)、金融保険業(59.7%)、運輸業(57.8%)となっており、専門職が占める割合が多い業種は、医療・福祉(67.3%)、教育・学習支援業(42.9%)、宿泊・飲食サービス業(37.5%)である。

図表 2-7 雇用区分の内訳

	n	総合職	準総合職	一般職	専門職	雇用区分なし
総数	2500	372	114	545	181	1288
(%)	100.0%	14.9%	4.6%	21.8%	7.2%	51.5%

非役職者が6割以上を占める。主任・係長相当職と合わせると、約9割となる。ここで「専門職」と回答したものは、産業別には「医療・福祉」が最も多く約7割を占め、「製造業」と「金融・保険業」にそれぞれ1割超在職している。

図表 2-8 役職構成

	n	なし	主任・係長相当職	課長相当職	部長相当職	役員
総数	2500	1628	605	198	54	15
(%)	100.0%	65.1%	24.2%	7.9%	2.2%	0.6%

大卒割合が最も高く約4割を占め、次いで短大・高専卒、高校卒がそれぞれ約2割ずついる。

図表 2-9 学歴構成

	n	大学院卒	大学卒	短大・高専卒	専門学校卒	高校卒	その他
総数	2500	115	1060	542	249	527	7
(%)	100.0%	4.6%	42.4%	21.7%	10.0%	21.1%	0.3%

年収300万円～700万円未満の者が約6割を占める。年収200万円未満の者と年収700万円以上の者がそれぞれ約1割いる。

図表 2-10 年収構成

	n	200万円未満	200～300万円未満	300～400万円未満	400～500万円未満	500～700万円未満	700～1,000万円未満	1,000万円以上	わからない答えたくない
総数	2500	284	354	535	406	503	198	85	135
(%)	100.0%	11.4%	14.2%	21.4%	16.2%	20.1%	7.9%	3.4%	5.4%

転職経験者は約半数である。そのうち、転職1回が約2割を占めている。

図表 2-11 転職回数

	n	なし	ある			
			1回	2回	3回	4回以上
総数	2500	1203	467	322	267	241
(%)	100.0%	48.1%	18.7%	12.9%	10.7%	9.6%

子どもの人数は、1人が約4割、2人が約5割を占める。

図表 2-12 子ども人数

	n	1人	2人	3人以上
総数	2500	960	1194	346
(%)	100.0%	38.4%	47.8%	13.8%

末子が未就学である者が約3割いる一方で、末子が既に成人している者が約2割いる。

図表 2-13 末子年齢

	n	0～5歳	6～12歳	13～20歳	20歳以上
総数	2500	726	667	655	452
(%)	100.0%	29.0%	26.7%	26.2%	18.1%

2. 昇進意欲

(1) 基本属性別昇進意欲

昇進意欲については、「あなたの昇進への希望を教えてください」という問に対して、「1. 昇進したい」「2. 昇進したくない」「3. 昇進がない」の選択肢から回答してもらった。「1. 昇進したい」と回答したのは、全回答者 2,500 名のうち 908 名 (36.3%)、「2. 昇進したくない」は 813 名 (32.5%)、「3. 昇進のない仕事である」は 779 名 (31.2%) であった。

図表 2-14 は、年代別に昇進意欲を見たものである。「昇進したい」と答えた人は、年代が上がるにつれて少なくなっていく。「昇進したくない」と回答した人は、どの年代も 3 割前後存在し、特に 30 代の割合が一番高い。また、「昇進がない」仕事に就いている人は、40 代以降多く、頭打ちの傾向が徐々に高くなる。若い年代においても、約 2 割が既に昇進の展望がない。

図表 2-14 年代別昇進意欲

	昇進したい	昇進したくない	昇進がない	合計	n
20～29歳	45.6%	30.0%	24.4%	100.0%	90
30～39歳	42.2%	36.2%	21.6%	100.0%	737
40～49歳	35.5%	32.2%	32.2%	100.0%	1053
50～59歳	29.6%	29.1%	41.3%	100.0%	554
60歳以上	27.3%	28.8%	43.9%	100.0%	66
計	36.3%	32.5%	31.2%	100.0%	2500

図表 2-15 は、学歴別の昇進意欲である。専門学校卒を除いて、学歴が高くなるほど「昇進したい」と回答する者が増えていき、「昇進がない」割合は、逆に学歴が高いほど低くなっていく。各学歴とも「昇進したくない」割合は 3 割前後だが、専門学校卒者は、4 割以上を占めている。

図表 2-15 学歴別昇進意欲

	昇進したい	昇進したくない	昇進がない	合計	n
高校卒	26.2%	29.6%	44.2%	100.0%	527
専門学校卒	22.5%	44.2%	33.3%	100.0%	249
短大・高専卒	29.7%	31.0%	39.3%	100.0%	542
大学卒	45.7%	32.4%	22.0%	100.0%	1060
大学院卒	57.4%	30.4%	12.2%	100.0%	115
その他	42.9%	14.3%	42.9%	100.0%	7

図表 2-16 は、役職別の昇進意欲である。現在役職に就いている者の方が、役職に就いていない者に比べて「昇進したい」割合が高い。

図表 2-16 役職別昇進意欲

	昇進したい	昇進したくない	昇進がない	合計	n
非役職者	26.3%	33.4%	40.4%	100.0%	1,628
主任・係長相当職	48.6%	37.4%	14.1%	100.0%	605
課長相当職	69.7%	17.2%	13.1%	100.0%	198
部長相当職	68.5%	18.5%	13.0%	100.0%	54
役員	73.3%	0.0%	26.7%	100.0%	15

図表 2-17 は、コース別雇用管理がないと回答した 1,288 名と、コース別雇用管理があると回答した 1,212 名のコース別に昇進意欲を見たものである。「昇進したい」割合は総合職が最も高く 6 割を超え、「昇進したくない」割合は準総合職(36.0%)、雇用区分なし(35.8%)が最も高い。「昇進がない」割合が最も高いのは一般職であり、約 4 割を占める。

図表 2-17 コース別昇進意欲

	昇進したい	昇進したくない	昇進がない	合計	n	
総合職	61.8%	25.0%	13.2%	100.0%	372	2,500
準総合職	44.7%	36.0%	19.3%	100.0%	114	
一般職	33.0%	28.6%	38.4%	100.0%	545	
専門職	34.3%	34.3%	31.5%	100.0%	181	
雇用区分なし	29.9%	35.8%	34.3%	100.0%	1288	

図表 2-18 は、末子の年齢別に見た昇進意欲である。「昇進したい」と回答した者は末子年齢が 0～3 歳が最も多く 41.5%、次いで 7～12 歳が 40.9%となっている。本調査においては、育児休業を取得中の者は回答者に含まれていないため、0 歳児を持つ女性で既に職場復帰している者はとりわけ昇進意欲が高いと考えられるために、0～3 歳で高い値が出たものと思われる。対して、「昇進したくない」の割合は、子どもが幼い 0～3 歳、4～6 歳の割合がそれぞれ 36.3%、39.2%と高く、他の年齢層では 3 割前後である。「昇進がない」割合は、末子年齢が上がるにつれて高くなっていく。

図表 2-18 末子の年齢別昇進意欲

	昇進したい	昇進したくない	昇進がない	合計	n	
0～3歳	41.5%	36.3%	22.1%	100.0%	402	2,500
4～6歳	37.7%	39.2%	23.1%	100.0%	446	
7～12歳	40.9%	27.7%	31.4%	100.0%	545	
13～15歳	36.0%	32.0%	32.0%	100.0%	303	
16～18歳	31.1%	32.9%	36.0%	100.0%	228	
19歳以上	29.5%	29.3%	41.2%	100.0%	576	

子どもの人数別に昇進意欲を見てみると、子ども 1 人の場合、「昇進したい」が最も高く約 4 割、「昇進したくない」は僅差だが子ども 3 人以上が最も高く 33.2%、「昇進がない」割合は子ども 2 人が最も多く 33.3%だった (図表 2-19)。

図表 2-19 子の人数別昇進意欲

	昇進したい	昇進したくない	昇進がない	合計	n	
1人	39.6%	31.8%	28.5%	100.0%	960	2,500
2人	33.9%	32.8%	33.3%	100.0%	1,194	
3人以上	35.6%	33.2%	31.2%	100.0%	346	

本調査の回答者の特徴をみるために、昇進意欲について、別の調査と比較してみたい。使用するのには、労働政策研究・研修機構が 2012 年に行った「男女正社員のキャリアと両立支援に関する調査」である。この調査は、従業員 100 人以上の企業に勤める一般従業員と管理職に対して行った調査である。一般従業員（主任・係長まで）が「課長」から「役員以上」に昇進したい割合について、本調査と比較を行う。ただし、本調査では子どものい

る女性が対象であるが、同機構調査は子どもがいる女性は3分の1のみであり、本調査ではホワイトカラー職以外も含まれているが、同機構調査はホワイトカラー職のみである。また、企業規模も、本調査は301人以上、同機構調査は300人以上である。

年代別に昇進意欲のある女性の割合を比較すると、本調査の一般従業員の女性は、同機構調査の男性と比べると低いが、同機構調査の女性と比較すると高かった。

図表 2-20 年代別昇進意欲

	本調査 (一般従業員)	JILPT調査(一般従業員)	
		男性	女性
25～29歳	24.4%	69.2%	13.3%
30～34歳	27.5%	71.5%	18.1%
35～39歳	23.1%	70.5%	18.2%
40～45歳	20.0%	61.0%	18.4%
46～49歳	16.4%	50.4%	16.9%
50～54歳	15.4%	39.6%	9.1%
サンプル数	2,039	3,164	3,267

(2) 「昇進したい」「昇進したくない」「昇進がない」の理由

「昇進したい」と回答した908名に対して、昇進したい理由（複数回答）を聞いたのが図表 2-21 である。「給料が増えるから」を選択した者が最も多く、58.4%であった。続いて「やりたいことができるようになるから」(39.0%)、「仕事の権限が増えるから」(36.1%) 「より大きな仕事ができるようになるから」(25.2%) と、昇進により裁量の幅が広がることに魅力を感じている者が多い結果となった。

図表 2-21 「昇進したい」理由（複数回答）

	n	仕事の権限が増えるから	やりたいことができるようになるから	マネジメントに興味があるから	給料が増えるから	より大きな仕事ができるから	会社から評価されたいから	リーダーシップをとりたいから	その他	
総数	908	328	354	193	530	229	175	71	3	
	(%)	100.0%	36.1%	39.0%	21.3%	58.4%	25.2%	19.3%	7.8%	0.3%

対して、「昇進したくない」と回答した813名にその理由を聞いた結果が図表 2-22 である。

「昇進したくない」理由は、「責任が重くなるから」(62.6%) が最も多く、続いて、「長時間労働になるから」「仕事と家庭の両立が難しそうだから」がそれぞれ4割を超え、「昇進したい」理由とは逆に、裁量の幅が広がることによる責任や労働時間の拡大を負担と感じているようである。

図表 2-22 「昇進したくない」理由（複数回答）

	n	責任が重くなるから	長時間労働になるから	仕事と家庭の両立が難しいから	今のままで特に不満がないから	上司の働き方が魅力的でないから	転職したくないから	その他
総数	813	509	374	340	205	128	53	16
(%)	100.0%	62.6%	46.0%	41.8%	25.2%	15.7%	6.5%	2.0%

「昇進がない」と回答した者についても、確認しておきたい。図表 2-23 は、「昇進がない」と回答した者の現在の役職を確認したものである。現在役職についていない者が 8 割を超え、1 割が主任・係長相当職となっている。雇用区分別では、「昇進がない」のは雇用区分なしの者では半数を超え、雇用区分ありでは一般職が 3 割弱を占める（図表 2-24）。

図表 2-23 「昇進がない」内訳 役職別

	昇進がない	n
なし	84.3%	657
主任・係長相当職	10.9%	85
課長相当職	3.3%	26
部長相当職	0.9%	7
役員	0.5%	4
合計	100.0%	779

図表 2-24 「昇進がない」内訳
雇用区分別

	昇進がない	n
総合職	6.3%	49
準総合職	2.8%	22
一般職	26.8%	209
専門職	7.3%	57
雇用区分なし	56.7%	442
合計	100.0%	779

年代別では、40 代が最も多く 4 割を超えており、続いて 50 代が約 3 割、30 代が 2 割と続く（図表 2-25）。学歴別では、高校卒、短大・高専卒、大学卒のそれぞれ 3 割弱が「昇進がない」と回答している。専門学校卒は約 1 割と他に比べると少なく、大学院卒は 1.8% となっており、最も少ない（図表 2-26）。

図表 2-25 「昇進がない」内訳
年代別

	昇進がない	n
20代	2.8%	22
30代	20.4%	159
40代	43.7%	340
50代	29.4%	229
60代	3.7%	29
合計	100.0%	779

図表 2-26 「昇進がない」内訳
学歴別

	昇進がない	n
高校卒	29.9%	527
専門学校卒	10.7%	249
短大・高専卒	27.3%	542
大学卒	29.9%	1,060
大学院卒	1.8%	115
その他	0.4%	7
合計	100.0%	2,500

(3) どの程度まで昇進したいか

「昇進したい」と回答した者に、どの程度まで昇進したいかを聞いた。回答の選択肢は、「1. 主任・係長相当職」「2. 課長相当職」「3. 部長相当職」「4. 役員」「5. その他」である。

まず、現在の役職別に、どの程度まで昇進したいかを見たのが図表 2-27 である。現在役職なしの者は、主任・係長相当職を希望する者が最も多く 53.3%、その後役職が上がるにつれ希望する割合が下がっていく。現在主任・係長相当職の者は課長相当職希望が最も多く 45.9%、部長相当職 26.9%となっている。現在課長相当職の者は部長相当職希望が 54.4%、

現在部長相当職の者は役員を希望する者が 59.5%である。それぞれ現在の自分の地位より 1 つ上の役職までを希望している割合が最も高い。

図表 2-27 役職別「どの程度まで昇進したいか」

	主任・係長相当職	課長相当職	部長相当職	役員	n	
現在役職なし	53.3%	23.1%	10.8%	10.3%	428	897
現在主任・係長相当職		45.9%	26.9%	5.4%	294	
現在課長相当職			54.4%	18.1%	138	
現在部長相当職				59.5%	37	

注) 現在の役職よりも低く回答している者、あるいは同等に回答している者、また「その他」を回答した者の割合は省いているため、合計が 100%になっていない。

図表 2-28 は、年代別にそれを見たものである。20代は、「主任・係長相当職」が 4割を超え最も多い一方で、「役員」を希望する者も約 3割存在する。30代、40代は「主任・係長相当職」が最も高く、役職が上がるにつれて希望する割合が概ね下がっていく。50代になると 30代、40代より一つ役職が上がって「課長相当職」を希望する者の比率が最も多くなる。

図表 2-28 年代別「どの程度まで昇進したいか」

	主任・係長相当職	課長相当職	部長相当職	役員	その他	合計	n	
20~29歳	43.9%	12.2%	12.2%	29.3%	2.4%	100.0%	41	908
30~34歳	35.3%	16.4%	36.2%	10.3%	1.7%	100.0%	116	
35~39歳	37.4%	32.8%	21.5%	7.2%	1.0%	100.0%	195	
40~49歳	34.0%	33.4%	19.0%	11.8%	1.9%	100.0%	374	
50~59歳	21.3%	34.2%	27.4%	15.2%	1.8%	100.0%	164	
60歳以上	16.7%	22.2%	27.8%	33.3%	0.0%	100.0%	18	

図表 2-29 は、学歴別に昇進したい程度を見たものである。高校卒、専門学校卒、短大・高専卒は、「主任・係長相当職」を希望する者が最も多く、役職が上がるにつれて希望する割合が下がっていく。大卒は「主任・係長相当職」「課長相当職」「部長相当職」を希望する者がほぼ同じ割合で、約 3割ずつとなっている。大学院卒では、「課長相当職」、「部長相当職」が 3割前後と最も多く、「役員」を希望する者も他学歴に比べて最も多い。

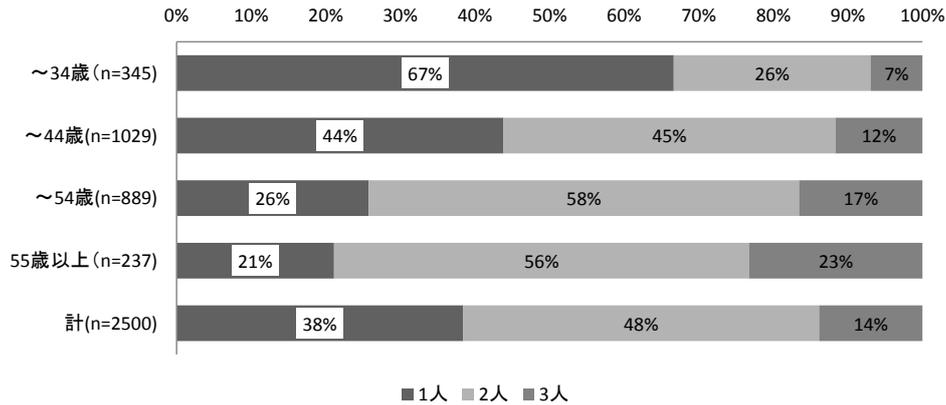
図表 2-29 学歴別昇進意欲役職

	主任・係長相当職	課長相当職	部長相当職	役員	その他	合計	n	
高校卒	44.2%	31.9%	12.3%	9.4%	2.2%	100.0%	138	908
専門学校卒	46.4%	28.6%	12.5%	8.9%	3.6%	100.0%	56	
短大・高専卒	38.5%	32.3%	19.3%	7.5%	2.5%	100.0%	161	
大学卒	28.1%	28.9%	27.7%	14.3%	1.0%	100.0%	484	
大学院卒	16.7%	31.8%	28.8%	21.2%	1.5%	100.0%	66	
その他	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	100.0%	3	

3. 子どもの数と年齢階級、出産年齢

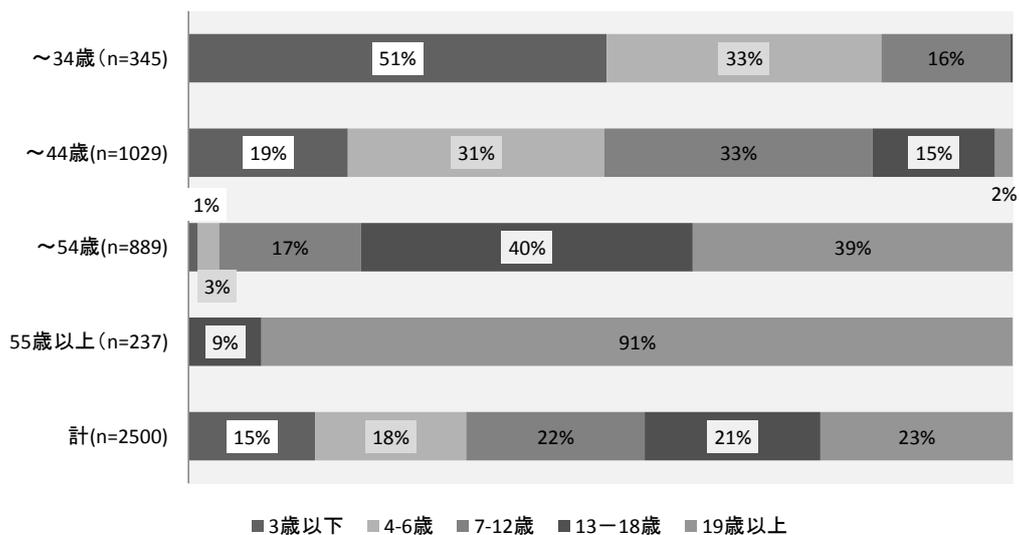
子どもの人数は、34歳以下ではまだ出産の途上にあるものと見られ、1人が67%と多数を占めるが、35歳以上44歳以下では1人が45%半数程度に減少する。45歳以上54歳以下では、1人は26%に減少し、2人以上が74%である。また55歳以上では3人以上も23%と比較的多い。

図表 2-30 子どもの人数



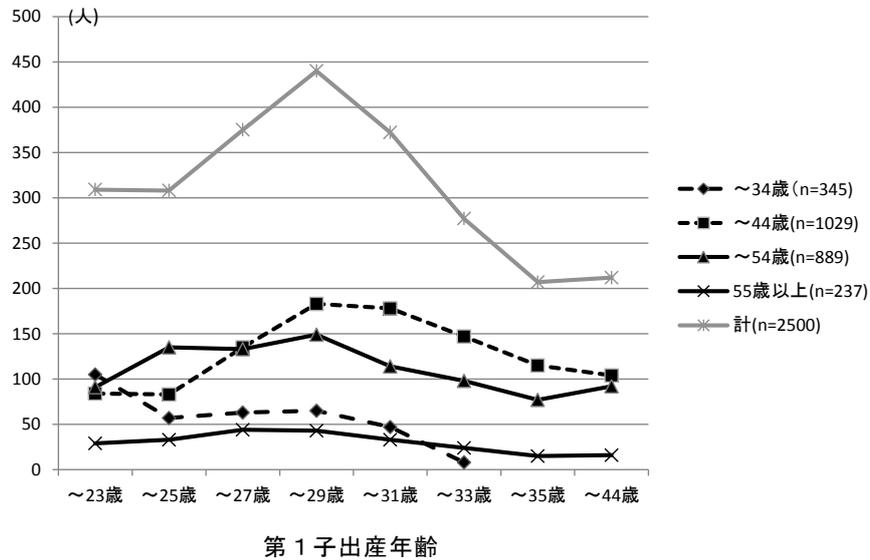
末子の年齢は図表 2-31 のとおり、34歳以下では3歳以下が半数を占め、6歳以下が84%であり、ほとんどが未就学である。35歳～44歳層になると、6歳以下が50%であるが、7-12歳の学童も33%を占める。45歳～54歳層では学童は17%となり、13-18歳の中高生を抱える者が40%を占めるようになる。また19歳以上も39%である。55歳では、末子年齢が19歳以上が9割と多数となっている。

図表 2-31 末子の年齢



第1子の出産年齢は全体では28-29歳がピークである。現在の年齢階級別にみると、35歳以上44歳以下の層はもっとも晩産であり、ピークが28-31歳にある。一方、45歳以上では27歳以下の出産も相対的に高く、幅広く第1子出産年齢が分布している。34歳以下の層は、23歳以下の出産が相対的に高く、早い出産者が比較的多く含まれている。

図表 2-32 第1子出産年齢



【引用文献】

労働政策研究・研修機構 (2013) 「男女正社員のキャリアと両立支援に関する調査」